

の ごみ No. 40

独立行政法人
国立病院機構 大分医療センター 診療連携情報誌

2015年 8月 第40号



沈室の滝（豊後大野市）

室町時代に「画聖」雪舟の「鎮田瀑図」という作品で画かれ、古来から名のある滝と言われています。

基本理念

OITA MEDICAL CENTER

最新の医療技術・知識の修得に励み、病める人の立場に立ち、
人の尊厳・権利を尊重し「愛の心・手」で
最良の医療サービスを提供します。

麻酔科紹介



麻酔科部長
岩本 亜津子

大分医療センター麻酔科は現在常勤麻酔医 2 名体制です。年間麻酔管理数は 700 例程度で、外科・呼吸器外科・整形外科・泌尿器科の麻酔管理をおこなっています。

前回の麻酔科紹介の後、新たに導入されたのは新しい吸入麻酔薬(スープレン)です。これまでの吸入麻酔薬に比べ代謝が早いため高齢者や肥満患者さんでもすっきりとお目覚めいただくことができますが、手術終了後すっきり目覚めていただくには術後の

鎮痛が大事になるのです。手術対象者の平均年齢が高くなるにつれ抗凝固剤内服者や脊椎固定術後の患者さんなど、硬膜外麻酔が行えない症例が多くなっています。

そのため前回少し紹介いたしましたエコーガイド下で行う神経ブロックの症例数が増えました。

下に 2011 年から 2014 年の年間ブロック数の表を示します。

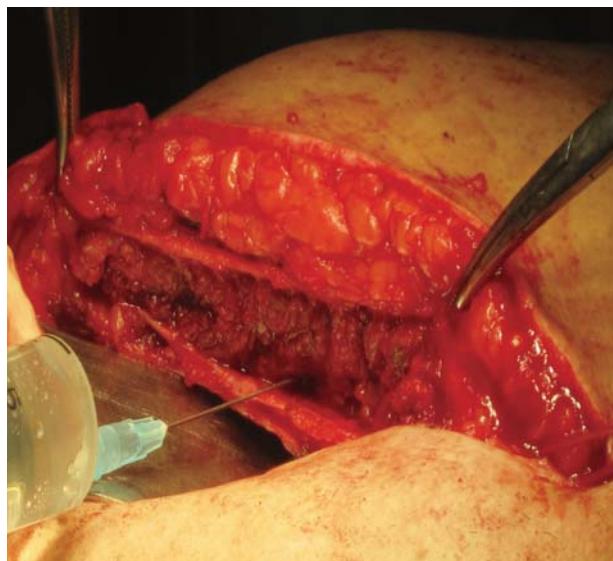
	2011	2012	2013	2014
腕神経叢ブロック	4	13	25	33
肋間神経ブロック	3	3	10	7
腹横筋膜面ブロック	9	40	29	45
腹直筋鞘ブロック	4	10	5	2
大腰神経筋溝ブロック	1	1	1	0
大腿神経ブロック	0	1	6	16
坐骨神経ブロック (膝窩部)	0	0	2	11

四肢のブロック、下腹部手術に対して行う腹横筋膜面ブロックは年々増えていますが、腹直筋鞘ブロックと上腹部の手術時にっている腹横筋膜ブロック（肋骨弓下ブロック）は最近行わなくなってきました。

当院では手術終了後にブロックを行うことが多いのですが腹直筋鞘ブロックでは術野とブロックの穿刺位置が近く清潔操作が難しいこと、鮮明な画像が得にくいうことなどから、また肋骨弓下ブロックも穿刺点が術野に近いことと、穿刺点が多くなることなどが理由です。そこで最近では外科の先生のご協力を得て手術終了時、術野から神経血管面に局所麻酔薬を注入していただき良好な鎮痛を得ています。

また胸部手術の場合も同じく手術終了時に術野から肋間神経ブロックを行っていたり良好な鎮痛を得ています。

下の写真は閉創前に術野から腹直筋と腹直筋鞘後葉の間に局所麻酔薬を注入してもらっているところです。



局所麻酔薬の鎮痛効果は長くて 12 時間程度、また体幹手術の場合、ブロックの効果は体表面だけで内臓痛には効きませんので麻薬の持続投与を併用する必要があるので手術当日夜の体動時痛を防ぐ目的でブロックを行っています。

私達麻酔科は、患者さんが周術期をより安全に、快適に過ごしていただけるよう、これからも新しい技術の習得を続けて行きたいと思っております。

おまけ：これはどこでしょう？



大分医療センター某所の床に現れたハート？

(これに触ると幸せが来るかどうかは不明。)



臼杵市医師会立コスモス病院

連携医療機関のご紹介



院長

下田 勝広 先生

所在地

〒875-0051 大分県臼杵市大字戸室字長谷1131-1

TEL・FAX

TEL 0972-62-5599(病院代表)・FAX 0972-62-3928

ホームページ

<http://www.usukicosmos-med.or.jp/>

診療科目

内科・神経内科・外科・整形外科・脳神経外科・リウマチ科・リハビリテーション科・放射線科・呼吸器科・胃腸科・循環器科・肛門科・麻酔科

病床数

202床 [一般病床157床 (うち2類感染症病床4床)、地域包括ケア病床45床]

介護老人保健施設

南山園

その他の
関連事業所

臼杵市医師会立市民健康管理センター、臼杵市医師会訪問看護ステーションコスモス、臼杵市医師会コスモス介護支援センター、臼杵市医師会コスモスケアステーション、臼杵市医師会地域包括支援センターコスモス

診療時間

月～金 8:30～12:00 13:00～17:00

休診日

土曜、日曜、祝日



ベストパートナーシップ

—これからもよろしくお願いします—

大分医療センターはコスモス病院と最も交流の深い医療機関です。大在と臼杵、臼坂バイパスで30分弱と地理的にはもちろんのこと、限られた診療科で臼杵の救急医療を担うコスモス病院にとっては、いつでも快く患者さんの受け入れをしていただく後方支援病院として大分医療センターの皆様には大変感謝しております。



(後列左から) 衛藤(循環器)、王(循環器)、田籠(整形外科)、
緒方(腎内科)、鈴木(外科)、小森(外科)
(前列左から) 川野(麻酔科)、近藤(糖尿病)、小川(外科)、
下田(院長)、舛友(副院長)

私自身がコスモス病院赴任前に大分東部病院に勤務し、大分医療センターと同じ大分東医師会に所属していた関係で、ソフトバンクホークスを熱く語り、音楽に造詣の深い室院長先生やいろいろなことに誠実に精力的に取り組まれておられる私の高校の先輩である穴井副院長先生には以前から大変お世話になっております。また、多くの科の先生方と顔の見える関係が出来ており、コスモス病院での勤務経験がある先生方がおられることも心強い限りです。

大分医療センター、大分東部病院、コスモス病院と3施設で定期的に開かれる感染防止対策地域連携カンファレンスでは、お互いの病院をラウンドし改善すべき点や感染管理に対して活発な意見交換をおこなっています。大分医療センターの感染管理認定看護師の三重野さんはコスモス病院で開かれる研修会の講師としてご指導をいただきました。さらに大分医療センターの職員の皆様による寸劇での医療安全啓発などの取り組みなどは大変興味深く、私たちも多くのこと学ばせていただいてお

ります。

コスモス病院は臼杵で唯一の紹介型の2次救急病院であり、また、高台に位置するため災害拠点病院の機能も担っています。東南海地震に伴い大きな津波が来ることが予想されますが、県南の海岸沿いの中核病院のほとんどは海拔が低く津波災害時にはほぼ機能できない状態の中で災害拠点に指定されている医療機関です。舛友副院長が先頭にたち、DMATも活発に活動しています。ヘリコプターが発着できる消防署が隣接し消防士（救急救命士）さんや大分大学医学部附属病院の高度救急救命部の先生方と定期的に症例検討会が開かれて、地域の救急を担う医療機関として頑張っています。



中野臼杵市長（右から3人目）を囲んで

臼杵は皆さんご存知のように城下町で町のいたるところに風情のある景色が残されており、また、フグをはじめ大変豊かな食文化もあります。臼杵城址の桜祭り、大分の3大祇園祭の1つ臼杵祇園祭、石仏運まつり、ロマンチックな竹宵などなど、ぜひ機会を見つけて臼杵にお出でください。



病院5階ラウンジからの臼杵市街（日の出前）

最後に大分医療センターの皆様には地域医療構想の下、今後も益々連携を深め御指導、御支援のほどお願い申し上げます。

☆第45回 地域医療福祉セミナー

日 時：平成27年9月9日 18：30～
場 所：大分医療センター2階 大会議室
内 容：講演「胃ろうのケアポイント」
大分医療センター
消化器内科医長 新関修
「うつ病」
大分丘の上病院
院長 帆秋善生
対 象：医療・福祉関係者
参加方法：大分医療センターHPから申込書をダウンロード可能。

☆第2回 がん川柳五・七・五

がんにまつわるエピソードや思いの川柳を募集します。
<応募要領>
○募集作品
五・七・五の十七音の形式で、がんにまつわるエピソードやがん患者・がん患者を支える家族・知人・医療関係者等の日頃の思いを日常に表現した共感性の高い作品なら何でも可能です。

○募集締切り 平成27年9月18日（金）

○作品・入賞発表

- ・10月5日から当院の外来フロアの掲示（期間：10月5日～11月30日）。
- ・大分医療センターHPに掲載（期間：10月5日～11月30日）。
- ・10月10日～11日大分RFL会場
大分医療センター会場にて掲示。
- ・平成27年度 がん川柳集に掲載（平成28年3月刊行予定）。

※応募された作品の中から選考の上、がん川柳集に掲載いたします。

○応募方法

専用用紙に記入後、大分医療センターがん相談支援センターへ渡すか、郵送かFAX・メール。専用用紙は大分医療センターHPからダウンロード可能。

○選考方法

大分医療センター医療サービス向上委員会により選出。優秀作品に選ばれた方には連絡を行い、11月の大分医療センターがんサロンにて表彰します。



★がん征圧・患者支援チャリティーイベント リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015大分

○大分医療センターのスタッフと一緒に参加しませんか？！

どなたでもお好きな時間に短時間の参加から可能です。

開催日：平成27年10月10日（土）～11日（日）

場所：大分スポーツ公園大芝生広場

問い合わせ先：大分医療センター
緩和ケアチーム 岡江・廣田
※イベント等の詳細は、リレー・フォー・ライフ・ジャパン大分のHPをご覧ください。

外来診察医担当表

■受付時間 8:30~11:00

■診察開始時間 8:30~

平成27年7月1日現在

診療科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科		光富 公彦	吉道 剛	吉道 剛	吉道 剛	吉道 剛
				光富 公彦	光富 公彦	光富 公彦
腎臓内科				繩田 智子		
		[受付時間 8:30~11:00 診療時間 8:30~12:00]				
膠原病内科	濱崎 一	《月曜日が祝日の場合は、木曜日の午前中に診察します》				
		[受付時間 8:30~11:00 診療時間 8:30~12:00]				
消化器内科 (肝センター)	福地 聰士	室 豊吉	福地 聰士	新関 修	室 豊吉	
	山下 勉	新関 修	山下 勉	山下 勉	福地 聰士	
	梶本 展明	山下 勉	得丸 智子	得丸 智子	梶本 展明	
工コ一	得丸 智子	梶本 展明		有川 淳子	遠藤 美月	
循環器内科	有川 雅也	有川 雅也	大家 辰彦	大家 辰彦	大家 辰彦	
	久米 治	久米 治	脇坂 収	脇坂 収	有川 雅也	
呼吸器内科 (呼吸器センター)	一宮 朋来	一宮 朋来	一宮 朋来	中野 哲治	一宮 朋来	
	中野 哲治	横山 敦	中野 哲治	横山 敦	横山 敦	
外 科	穴井 秀明	穴井 秀明	田原光一郎	永田 茂行	田原光一郎	
	黒田 陽介	的野 る美	永田 茂行 8:30~10:30	倉光正太郎	杉田 諭	
			黒田 陽介 10:30~12:00			
呼吸器外科	(休診)	高祖 英典	高祖 英典	(休診)	高祖 英典	
整形外科	矢野 寛一	矢野 寛一	(休診)	矢野 寛一	矢野 寛一	
	曾根 崇史	丸井 研吾		曾根 崇史	丸井 研吾	
泌尿器科	午前	午前	午前	午前	午前	
	三木 大輔(新患)	奈須 伸吉(新患)	井上 享(新患)	三木 大輔(新患)	井上 享1,5週	
	奈須 伸吉(再来)	井上 享(再来)	三木 大輔(再来)	奈須 伸吉(再来)	奈須 伸吉2,3,4週	
	1,4週 三木 大輔 3週 奈須 伸吉 2,5週 三木 大輔		午後(予約のみ) 1,2,4,5週 奈須 伸吉(12:30~17:00) 3週 井上 享(12:30~17:00)			
			西田 欣広			
婦人科	[受付時間 14:00~16:30 診療時間 14:00~17:00]					
放射線科	中村 雄介	染原 涼(午前)	中村 雄介	染原 涼	中村 雄介	
		寺嶋広太郎(午後)				
内視鏡 (胃腸センター)	田原光一郎	福地 聰士	新関 修	福地 聰士	新関 修	
	新関 修	得丸 智子	梶本 展明	梶本 展明	山下 勉	
内科系疾患で専門診療科の判断が困難な場合の担当科	消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科	

【特殊外来のご案内】※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

■ひまん外来

毎週金曜日(祝日を除く)

TEL 097-593-1111 (内線235)

診察時間 14:00~16:00

予約受付時間 月~金曜日 13:00~15:00

■ストーマ外来

毎週金曜日(祝日を除く)

TEL 097-593-1111 (内線497)

診察時間 9:00~12:00

予約受付時間 月~金曜日 8:30~17:00

■緩和ケア外来

毎週月曜日(祝日を除く)

毎週水曜日(祝日を除く)

TEL 097-593-1111 (内線712)

診察時間 10:00~12:00

診察時間 10:00~12:00

予約受付時間 月~金曜日 8:30~17:00

地域医療支援病院

日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人

国立病院機構

大分医療センター



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号
TEL097-593-1111・FAX097-593-3106
地域医療連携室直通 FAX097-528-9651

のぞみ 第40号

2015年8月1日発行

独立行政法人 国立病院機構

発行 大分医療センター 地域医療連携室
印 刷 陽文社印刷株式会社